



第25期 株主通信

2022年10月1日～2023年9月30日

CONTENTS

トップメッセージ	01
成長ビジョン・戦略	02
TOPICS-01	03
TOPICS-02	04
2023年度業績／2024年度業績予想	05
財務ハイライト／経営指標ハイライト	06
会社概要	07

Top Message

Kimio Saito

トップメッセージ

2023年度の振り返り

株主の皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る活動制限が緩和されたこと等に伴い、経済活動の回復へ向けた動きが見られました。一方、物価上昇や金利の引き上げ、長期化するウクライナ情勢等、国内外における経済見通しは依然として先行きが不透明な状況が続いております。このような中、当社のソリューション事業においては、派遣業務、IT請負業務の受注が増加しました。さらに、コンサルティング事業、AR/VR事業においても受注が増加し、当社グループは全セグメントで増収となりました。一方で、新卒エンジニアを中心とした稼働の遅れ及びエンジニアの報酬水準の引き上げ等により売上総利益率が低下しました。また、エンジニアの積極採用等による採用広告費及び人件費、東京オフィスの移転コストを中心に販売費及び一般管理費が増加しました。営業外損益では、雇用調整助成金等の助成金収入が減少しました。特別損益では、前年同期に計上した減損損失等の発生はありませんでした。

これらの結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高11,501百万円(対前年同期比9.9%増)、営業利益608百万円(対前年同期比16.9%減)、経常利益623百万円(対前年同期比22.7%減)、親会社株主に帰属する当期純利益461百万円(対前年同期比46.1%増)となりました。

来期に向けて

2024年9月期におきましては、当社グループの中核であるソリューション事業において、国内市場は引き続き需要が拡大し、主要取引先の国内製造業・IT関連企業におきまして、慢性的な技術者不足の状況は依然として変わらないものと見込んでおります。

特に第4次産業(AR/VR、MR、AI、IoT等)人材へのニーズがますます高まっており、これらに応えるべく、最先端エンジニア育成研修の活用でのエンジニアの高付加価値化、企業ブランディング施策の強化でのさらなる人材確保などの取り組みに注力し、売上拡大に努めてまいります。また成長戦略の一環として、様々な分野で新たな収益事業基盤構築にも引き続き果敢に挑戦してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



株式会社エスユーエス代表取締役社長

齋藤 公男

配当について

当社は、株主の皆さまに対する利益還元を経営の重要な政策の一つと考えており、企業価値を最大化するための中長期的な取り組みや事業拡大に必要な内部留保とのバランスを勘案し、継続的かつ安定的な株主還元を実施していくことを基本方針としております。

2024年9月期においては、新型コロナウイルス拡大以前の水準へ順調に回復しており、今後の成長戦略の実現にむけて、さらに積極的な事業拡大を目指す所存です。以上より、2023年9月期は1株当たり25円と致します。また2024年9月期につきましては、配当予想を25円としております。

2023年9月期
配当金額

1株当たり **25円**

2024年9月期
配当予想金額

1株当たり **25円**

Growth vision/Strategy

成長ビジョン・戦略

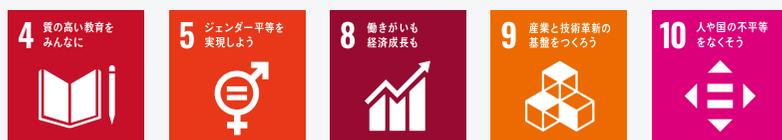
当社におきましては、「人と企業の笑顔が見たい」という経営理念に基づき、心身の健康づくりを重視した環境整備や、最先端技術を含む教育体制の拡充による学びの機会の創出など、サステナビリティに関する取り組みの強化に努めることで、さらなる事業拡大の実現を目指してまいります。また、ソリューション事業に大きく依存する現状において、経営の拡大及び安定化のために、新たな収益事業基盤の構築に、引き続き積極的に取り組んでまいります。

健康経営宣言に基づく企業価値の向上

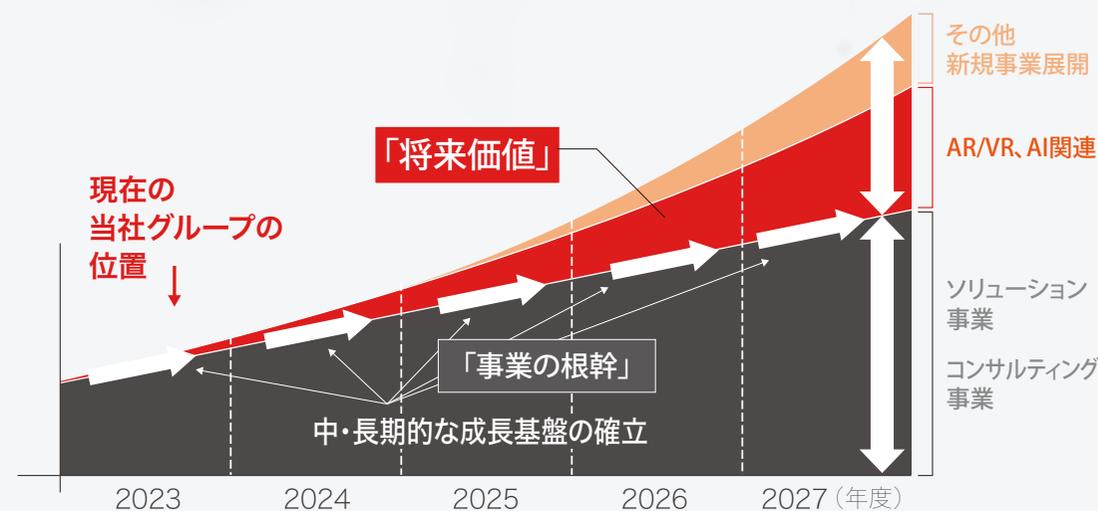


最先端技術を含む教育体制の拡充

事業創出(新規事業)



- 既存事業**
 - ・ソリューション事業
 - ・コンサルティング事業
- 新規事業**
 - ・AR/VR、AI関連 : 成長ドライバー
 - ・その他新規事業展開 : 新たな事業ポートフォリオ



Growth vision/Strategy

01

「サステナビリティ関連施策の強化」により、 エスユーエスで働く人々のエンゲージメントを高め、会社の成長拡大を促進

TOPICS

健康経営優良法人に認定

当社は2023年3月8日に、経済産業省と日本健康会議が共同で選定する「健康経営優良法人2023(大企業法人部門)」に認定されました。

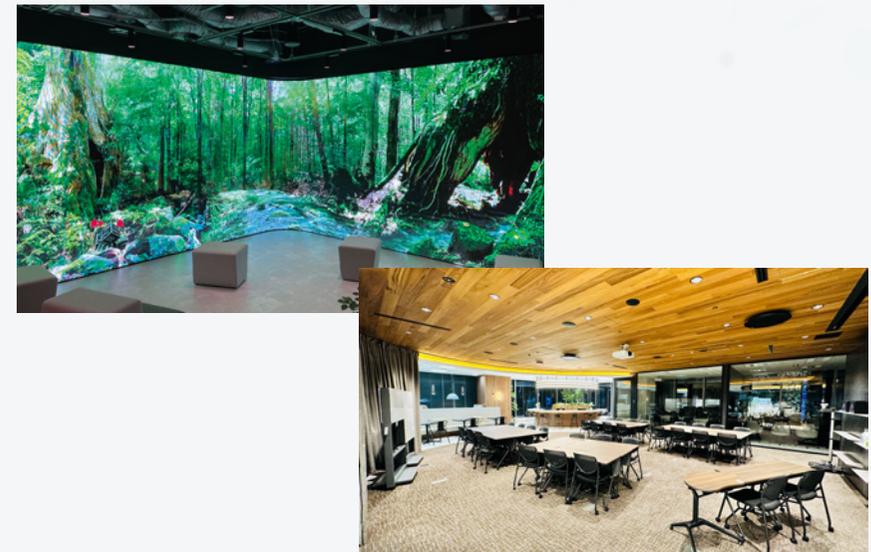
「人と企業の笑顔が見たい」という経営理念のもと、社員とその家族の心身の健康を重要な経営資源の一つとしてとらえ、健康で快適な職場環境の形成を目的として、健康保持・増進や社員のQOL(生活の質)向上に積極的に取り組み、健康づくりを推進してまいります。



東京オフィス移転

企業ブランディングにおける重要施策の一つとして、六本木エリアに東京オフィスを移転しました。社員が働きやすい開放感のあるスペースを重視しながら、当社ならではのオフィスデザインを反映致しました。

またVR等最先端技術のデモ体験ができる環境を併設し、IT・先端領域における営業戦略の起点としても活用していきます。



02 新たな収益事業基盤構築への継続的な挑戦

TOPICS

I 最先端技術教育及び最新の取り組み事例

当社グループは新たな収益基盤確保のため、事業の創出及び最先端分野の教育拡充にも力を入れております。

AR/VR事業におきましては、自社商品開発及び受託開発を展開しており、すでに多数の引き合いをいただいております。また事業拡大に向けた取り組みとして株式会社クロスリアリティ(連結子会社)が運営するVRイノベーションアカデミー京都にて当社のエンジニアの最先端教育を行い、3年で300名のVRエンジニア育成を目指しております。VRエンジニア派遣のTOPシェア獲得を実現できるように推進してまいります。

AI関連におきましては、最先端AI研究の第一人者であり、AIデータサイエンティストである研究所長のもと、AI技術の研究を進め、AI技術とソリューション事業で培ったプロエンジニア集団としてのエンジニアの技術を組み合わせることで、自社製品・技術・サービスの開発、AI受託を推進致します。また、研修実績や生成AIを活用したAI研修プログラムを行い、3年で100名のAI人材の育成を目指します。



メタバースオープンキャンパス
(国際医療福祉大学様)



体験型VRアトラクション(高島屋様)



I 新規事業を積極的に推進

当社グループでは業種・分野を問わず、様々な新規事業を展開しております。

直近では、今年4月に株式会社AMP. KYOTOを設立し、“観光とアート”をテーマに掲げ、京都をモチーフとしたメタバースプラットフォームの開発及び運営を手掛けております。

最先端技術分野を活用した、新たな形の地域振興を計画しております。

その他、株式会社クロスリアリティ(VRアカデミー企画運営)、株式会社ストーンフリー(就労移行支援)、プライムロード株式会社(再生医療導入支援)では、引き続き業容拡大を目指して事業を展開しております。

今後もソリューション事業に次ぐ新たな中核事業の基盤構築のために、積極的に新規事業へ挑戦してまいります。



新会社「株式会社AMP. KYOTO」
(2023年4月設立)

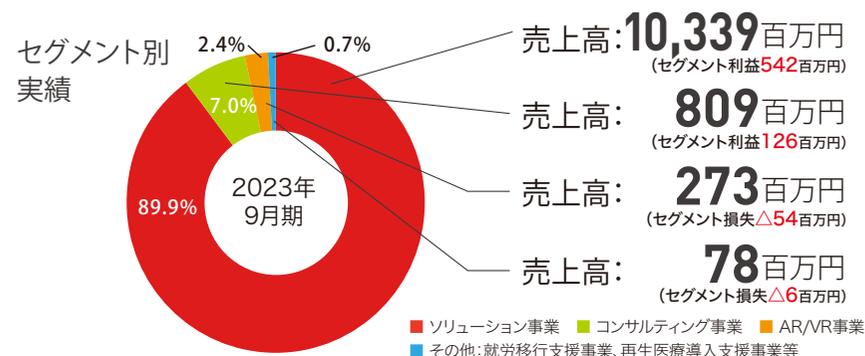
Performance

2023年度 業績

売上高	11,501	百万円	対前期増減率 9.9%増
営業利益	608	百万円	16.9%減
経常利益	623	百万円	22.7%減
親会社株主に帰属する 当期純利益	461	百万円	46.1%増

連結キャッシュ・フロー状況

営業活動による キャッシュ・フロー	➤	445	百万円
投資活動による キャッシュ・フロー	➤	△347	百万円
財務活動による キャッシュ・フロー	➤	△213	百万円
キャッシュ期末残高	➤	2,615	百万円

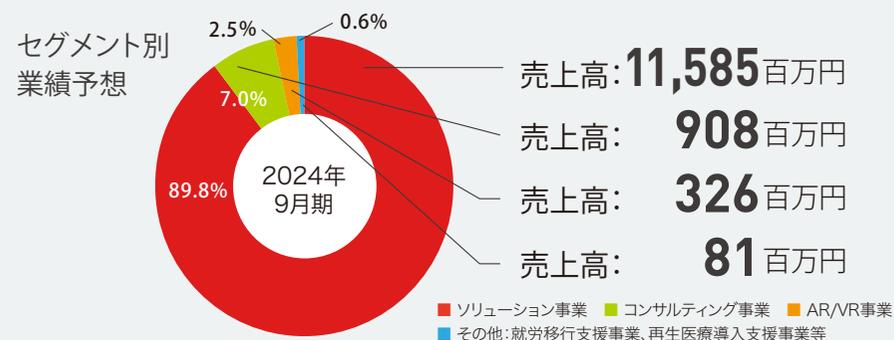


連結財政状態

資産合計 5,008 百万円	流動資産 4,233 百万円	負債合計 1,697 百万円
	固定資産 775 百万円	負債・ 純資産合計 5,008 百万円
		純資産合計 3,311 百万円

2024年度 業績予想

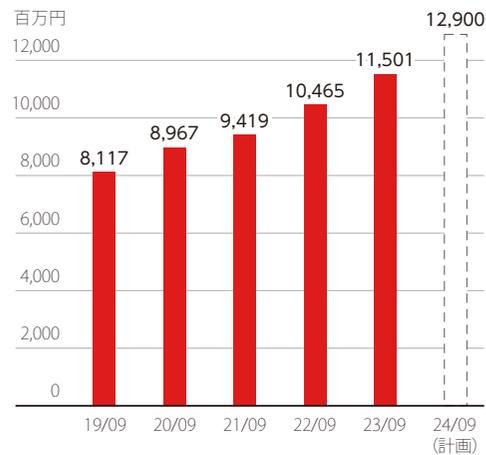
売上高	12,900	百万円	対前期増減率 12.2%増
営業利益	800	百万円	31.7%増
経常利益	831	百万円	33.3%増
親会社株主に帰属する 当期純利益	548	百万円	18.7%増



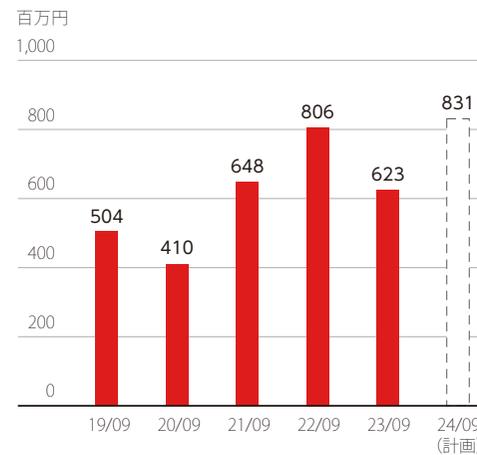
Highlights

財務ハイライト

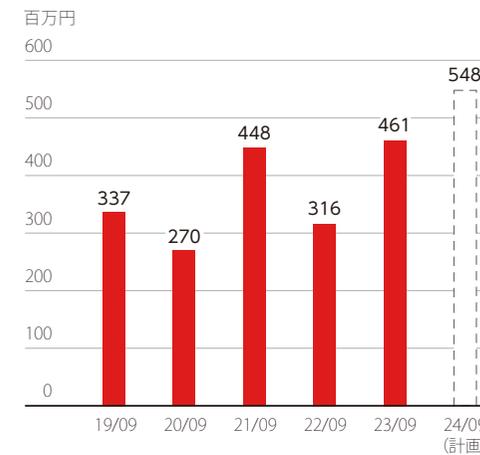
売上高(連結)



経常利益(連結)

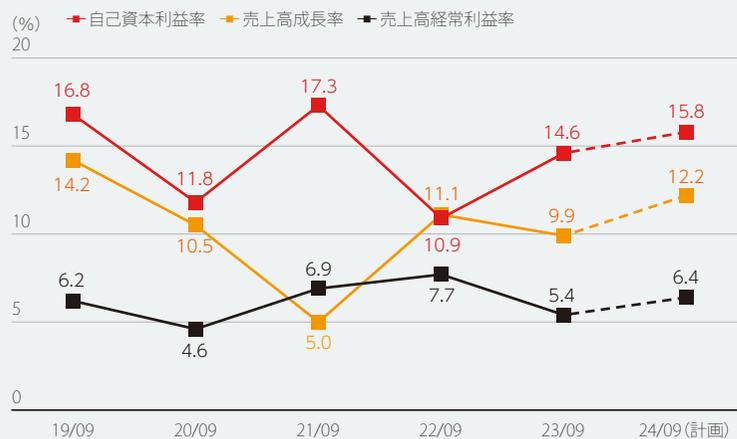


親会社株主に帰属する当期純利益(連結)

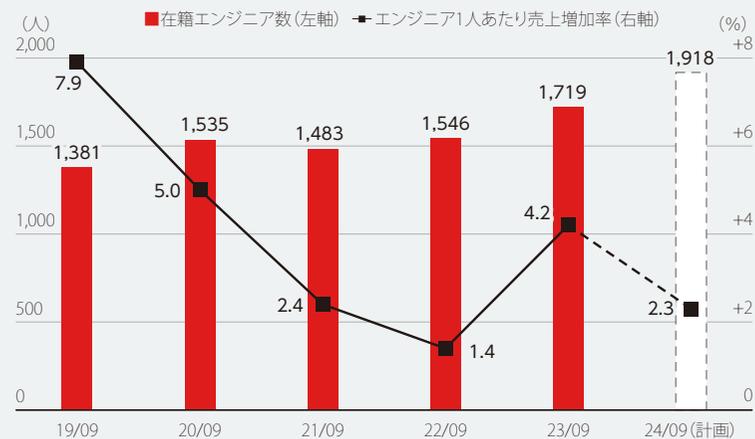


経営指標ハイライト

収益性及び財務状況に関する指標



エンジニアに関する指標



Corporate Profile

会社概要

会社名	株式会社エスユーエス(SUS Co., Ltd.)
設立	1999年9月1日
資本金	4億3,500万円(2023年9月30日現在)
従業員数	1,945名(連結従業員数、2023年9月30日現在)
代表者	代表取締役社長 齋藤 公男
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●IT分野・機械分野・電気/電子分野・化学/バイオ分野におけるエンジニア派遣・開発請負 ●AR/VR教育及びAR/VRソリューション開発・販売 ●AI教育及びAIソリューション ●ERP分野におけるコンサルティング・システム開発・導入支援 ●その他ITを活用したサービス事業
本社所在地	京都府京都市下京区四条通烏丸東入ル長刀鉾町8 京都三井ビルディング5階
事業拠点	京都本社、東京/横浜/名古屋/大阪/神戸/岡山オフィス、VRIA 京都
グループ会社	株式会社クロスリアリティ 株式会社ストーンフリー(特例子会社) プライムロード株式会社 株式会社イーアセスメント 株式会社AMP. KYOTO

役員紹介

2023年12月21日現在

代表取締役社長	齋藤 公男
取締役副社長	吉川 友貞
取締役	大槻 哲也 エンジニアリングソリューション事業及びAR/VR事業管理 ソリューション事業本部長
取締役	小林 孝史 コンサルティング事業管理 コンサルティング事業部担当
取締役	浅田 剛史 最高財務責任者管理部門管理 総務部長兼情報システム部、経営企画部、人事部、経理部担当
社外取締役	中島 彰彦
社外取締役	西嶋 俊成
社外取締役	立石 知雄
常勤社外監査役	高島 賢二
社外監査役	佐々木 真一郎
社外監査役	北野 敬一

詳細 URL : <https://www.sus-g.co.jp/about/profile/>

決議通知

株主各位 株式会社エスユーエス
代表取締役社長 齋藤 公男

第25回定時株主総会決議ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、2023年12月21日開催の当社第25回定時株主総会において、下記のとおり報告ならびに決議されましたのでご通知申し上げます。

敬具

記

報告事項

- 第25期(2022年10月1日から2023年9月30日まで)事業報告及び連結計算書類ならびに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
- 第25期(2022年10月1日から2023年9月30日まで)計算書類報告の件
本件は、上記の内容を報告いたしました。

決議事項

- | | |
|-------|-------------|
| 第1号議案 | 剰余金処分の件 |
| 第2号議案 | 取締役8名選任の件 |
| 第3号議案 | 補欠監査役1名選任の件 |

上記議案は全て、原案どおり承認可決されました。

以上

株主メモ

上場証券取引所	東京証券取引所グロース
事業年度	毎年10月1日から翌年9月30日まで
定時株主総会	毎年12月
基準日	毎年9月30日
剰余金の配当の基準日	毎年9月30日、3月31日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
事務取扱場所	大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
公告掲載方法	電子公告により行います。 URL : https://www.sus-g.co.jp ただし、事故その他やむを得ない事由により、電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。



SUS Co., Ltd.